



美女木小だより

戸田市立美女木小学校 戸田市美女木2-33-1 421-1037 児童数511名

家族の絆

校長 山崎 厚

来る3月24日の卒業式(26日の修了式)をもって、今年度の教育活動を終えることとなります。保護者の皆様、地域の皆様には、御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、クラブ活動、委員会活動、運動会、縦割り活動、通学班登校など、学校の様々な行事の中で、いつも全校のよきリーダーとして頑張り、活動してくれていた6年生103名が卒業を迎えます。これも、御家庭の皆様の温かな励ましがあったからに他ありません。

子どもは、地域の自然、文化、そして人の愛情で育ちます。けんかをして仲直りすることで、人とのかわり方を学びます。思い通りにならないことがあってこそ、我慢する心も育つのです。こうした子どもたちの育ちの根底になくしてはならないものは、御家庭の愛情による安定感、安心感を持たせることです。子どもは、愛されている安心感からさらなる自信や意欲を持ち、自分や周りの人のよさに気づいて大切にしようとし、そして、我慢する心も生まれるのです。

家庭は活力源です。本校の子どもたちは自分に自信を持ち、学校で友だちと共に学び、共に競い合う中で成長してきています。それは、御家庭で深い愛情を受け、「家族の絆」を強めてきたからです。

特に6年生には、こうした家族の絆があったからこそ6年間、小学校に通い続け成長することができたのだという感謝の念と自覚を持ってほしいと思っています。

子どもたちがやがて世に出るときの故郷は、戸田市であり、美女木地区であり、美女木小学校です。そしてその根底は、安らぎの故郷である御家庭です。美女木小学校で学んだこと、戸田市で育ったことの誇りを胸に力強く巣立ってほしいと願っています。

最後になりますが、今年度の教育活動にあたり、保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の方々に、御支援・御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

- 子どもたちの成長：修了式で話す一部の紹介 -

- 1年生 生活科の学習で植えた植物の世話を一生懸命やり、成長の様子を欠かさずに観察していました。4月に入学してくる幼稚園・保育園の年長組の人たちとの交流会ではやさしく学校案内をしていました。
- 2年生 いけないことに対しては、「だめだよ」と言える2年生が増えてきました。友だちとなかよく、力を合わせて取り組むことができるようになってきました。
- 3年生 美女木小祭りでは、誰もが楽しめる取組を工夫して発表していました。クラスのまとまりが感じられる3年生でした。なわとびも驚くほど上手になりました。
- 4年生 探求心の旺盛な4年生でした。知識・理解だけでなく、学んだことを結びつけて考えられる子が増えてきました。4月からは高学年として、大いに期待できます。
- 5年生 任せられた仕事は、最後まで責任をもって取り組んでいました。4月からは美女木小の最高学年として安心して任せられる5年生です。
- 6年生 全ての学校生活で、良き手本を示してくれた6年生でした。私との校長室での会食で、全員が「小学校生活は楽しかった」と言ってくれたことが印象に残っています。